



Nippon Computer Dynamics Co.,Ltd.

日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

第53期 事業報告書

2017 4.1 ▶ 2018 3.31

53rd

お客様の「ありがとう」のために 価値あるサービスを

代表取締役社長 下條 治

株主の皆様、平素は当社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。代表取締役社長の下條治です。

まず、さる3月に決算いたしました第53期の業績、引き続きまして将来についてお話しいたします。細かい数字や内訳につきましては、この事業報告書の後半でも触れておりますし、決算短信や有価証券報告書でもご確認頂けますので、私の気持ちも含めて概要をお話しいたします。

第53期を総括いたしますと、大変順調な一年だったと感じています。売上高16,237百万円、営業利益783百万円、と昨年10月に上方修正した通りに好決算を迎えることができました。売上高、営業利益とも過去最高の数値です。昨年5月に発表した三年間の中期経営計画「Vision2020」の初年度として予想以上のスタートを切ることができました。私が社長に就任して六年が過ぎたわけで

すが、就任した2012年度の売上高11,790百万円を約138%の16,237百万円に、営業利益238百万円を約329%の783百万円に、大きく伸ばすことができました。「Change & Challenge」をモットーに掲げ、試行錯誤を繰り返しながら、社員一丸となって取り組んだ六年間の大きな収穫として感じています。このまま伸長すべく更なる経営努力を図ってまいります。

次代に向けての種蒔きも進めています。祖業であるIT関連事業、新たに当社の柱になったパーキングシステム事業に続く、新しい事業を育てるべく、この春に東京五反田にオープンした複合型自転車施設「STYLE-B」を始め、様々なビジネスを手掛けています。また、消費者の嗜好や市場の動向が目まぐるしく変わる時代ですので、社員がいつも俊敏であって欲しいと願い、早くから取り組んでいたメンタルヘルスケアに加え、この4月からは「健康経営」にも取り組み始めました。さら



に、社費留学制度や社内ベンチャー事業にも取り組み、社員一人ひとりの心と身体の健康に留意しながら、個性と可能性を十分に発揮できるような環境づくりを目指しています。

パーキングシステム事業も、放置自転車という社会課題の解決につながり大きくなりました。健康志向や働き方改革で自転車のニーズはますます高まり更なる発展を期待していますが、多くの社員の小さな創意工夫の積み重ねがあり、ここに至ることができました。

企業市民として社会に必要とされる会社、社員が楽しく働いて斬新で柔軟な発想ができる会社であり続けたいとの思いを基本に、「何をNCDはすべき」で「何がNCDにできるのか」をいつも心に留め、挑戦していきたいと考えています。

一歩一歩変わろうとしているNCDをこれからもご支援の程よろしくお願いいたします。

Vision 2020

2020年3月期の財務目標

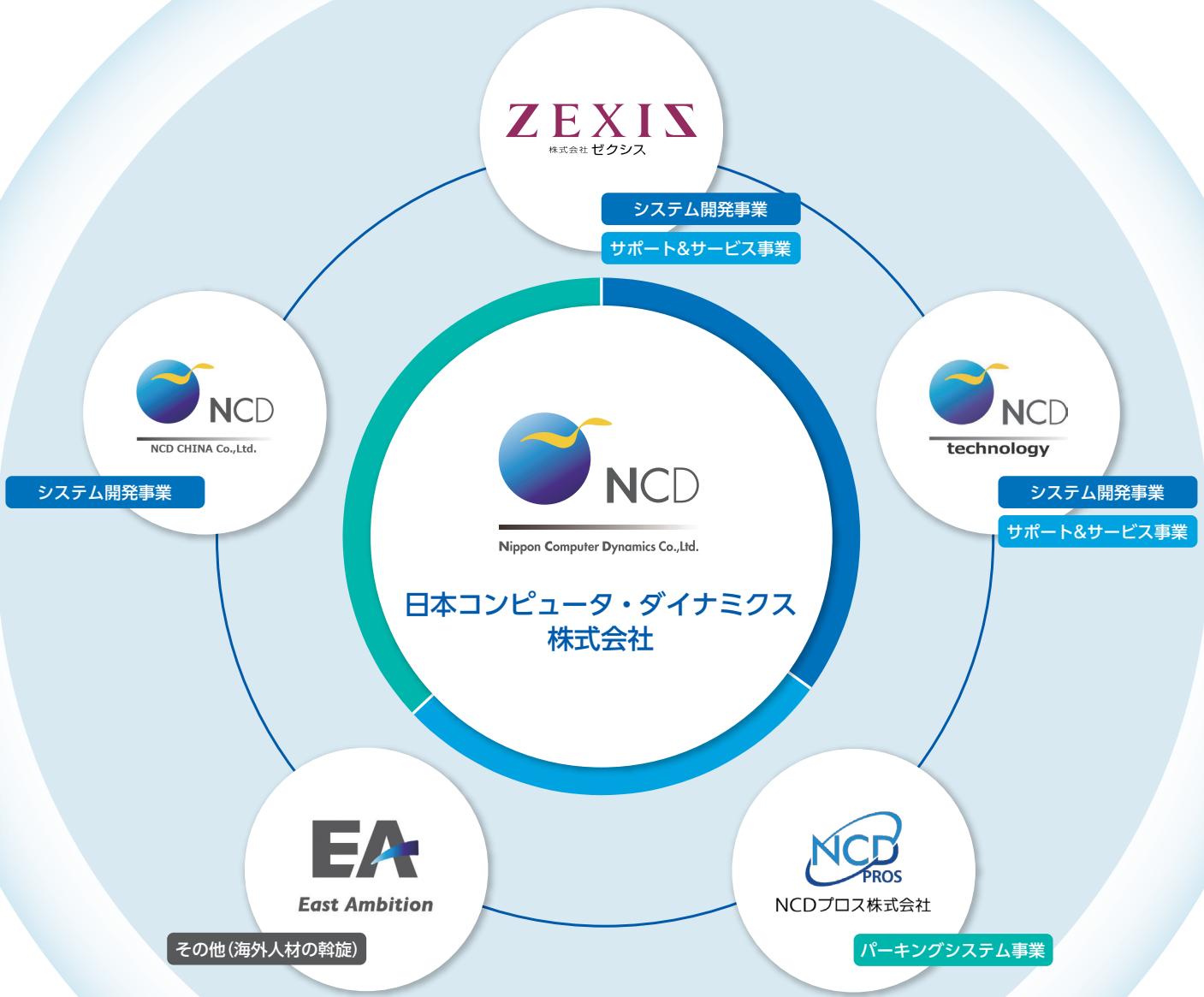
- **グループ連結** (2018年5月修正)
売上高180億円、営業利益10億円、営業利益率5.6%
- **株主様への安定的かつ継続的な利益還元**

重点施策

- **グループ**
業務プロセス改善による収益性の向上
働き方改革による企業競争力の向上
- **IT関連事業**
オリジナル技術・サービスの開発
課金型ビジネスの拡大
- **パーキングシステム事業**
月極め駐輪事業拡大
電磁ロック式駐輪場 No.1 (管理台数50万台達成)

社員に対して





Corporate group

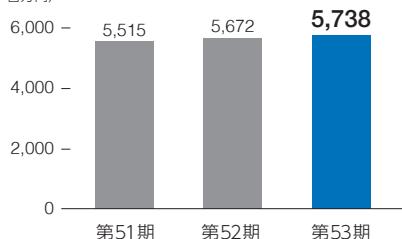
主要セグメント概況

システム開発事業

NCD、ゼクシス、NCDテクノロジー、NCD China (*)

売上高

(単位：百万円)



構成比
35%

主要なサービス

システムコンサルティング
システムインテグレーションサービス
パッケージソリューションサービス
アプリケーションシステムの運用・保守

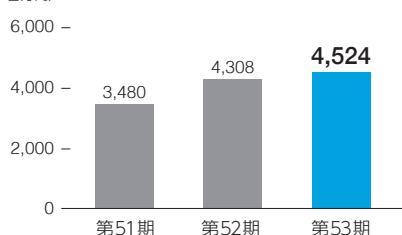
営業体制強化策が功を奏し順調に案件獲得が進むとともに、地道なプロジェクト進捗管理活動、品質管理強化活動によりプロジェクト採算性が大幅に向上し、増収増益となりました。この結果、売上高5,738百万円(前期比1.2%増)、営業利益549百万円(前期比41.2%増)となりました。

サポート&サービス事業

NCD、ゼクシス、NCDテクノロジー

売上高

(単位：百万円)



構成比
28%

主要なサービス

テクニカルサポートサービス
ヘルプデスクサービス
アウトソーシングサービス
システム等管理運営

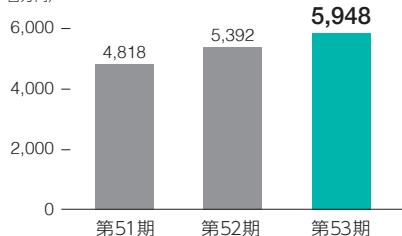
順調な増員要請に基づく事業拡大が続いたこと、さらに、IT基盤事業拡大や新規領域獲得のための投資に対する回収が進み、安定した収益を生み出せる体質になり、増収増益となりました。この結果、売上高4,524百万円(前期比5.0%増)、営業利益267百万円(前期比109.5%増)となりました。

パーキングシステム事業

NCD、NCDプロス

売上高

(単位：百万円)



構成比
37%

主要なサービス

駐輪場の設営・運営・管理受託
自転車管理システムの販売及び運営
時間貸し自転車(コミュニティサイクル)運営
自転車関連の総合コンサルティング

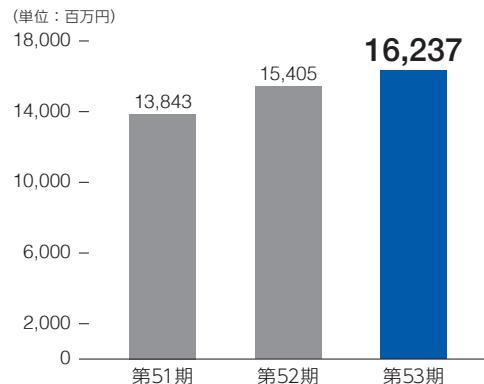
自治体向けの機器販売における大型案件の獲得や、駐輪場利用料収入が堅調に推移したこと、さらに業務効率化推進策により収益が改善したことにより、増収増益となりました。この結果、売上高5,948百万円(前期比10.3%増)、営業利益925百万円(前期比24.2%増)となりました。

(*) NCD Chinaは「天津恩馳徳信息系统開発有限公司」の英語表記です。

連結業績

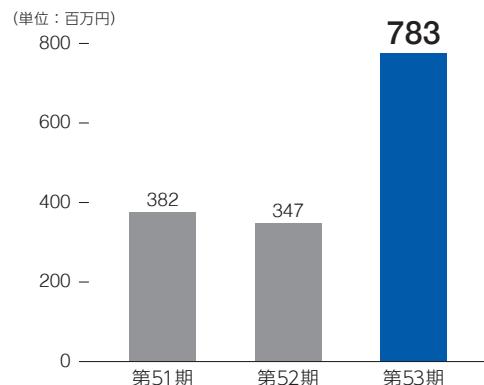
売上高

162億37百万円 前年同期比 5.4%増



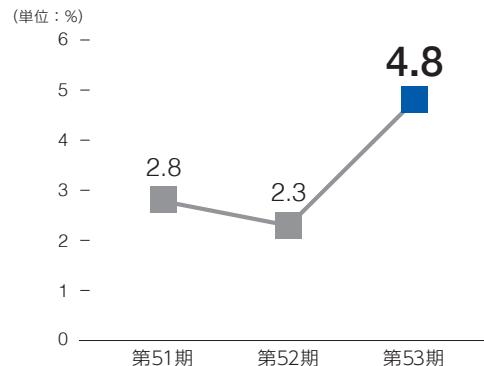
営業利益

7億83百万円 前年同期比 125.7%増



営業利益率

4.8% 前年同期比 2.5ポイント増



連結財務諸表（要約）

■連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	期別	当連結会計年度 (平成30年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)
	資産の部		
流動資産		6,547,276	6,541,296
固定資産		4,523,542	4,310,158
有形固定資産		1,434,972	909,083
無形固定資産		78,438	112,321
投資その他の資産		3,010,131	3,288,753
資産合計		11,070,818	10,851,454
負債の部			
流動負債		4,043,723	3,951,458
固定負債		3,937,900	4,349,152
負債合計		7,981,623	8,300,610
純資産の部			
株主資本		2,891,879	2,468,544
その他の包括利益累計額		187,786	82,299
非支配株主持分		9,529	-
純資産合計		3,089,195	2,550,843
負債純資産合計		11,070,818	10,851,454

■連結損益計算書

（単位：千円）

科目	期別	当連結会計年度 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
	売上高		16,237,069
売上原価		13,552,336	13,277,569
売上総利益		2,684,733	2,127,609
販売費及び一般管理費		1,901,080	1,780,387
営業利益		783,653	347,222
営業外収益		46,476	26,620
営業外費用		22,618	40,341
経常利益		807,511	333,501
特別損失		23,033	4,374
税金等調整前当期純利益		784,478	329,126
法人税等		258,214	79,715
当期純利益		526,264	249,410
非支配株主に帰属する当期純損失		△ 370	-
親会社株主に帰属する当期純利益		526,635	249,410

■連結株主資本等変動計算書

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	438,750	903,593	1,443,603	△317,401	2,468,544	60,220	1,199	20,878	82,299	-	2,550,843
当期変動額	剰余金の配当		△103,238		△103,238						△103,238
	親会社株主に帰属する当期純利益		526,635		526,635						526,635
	自己株式の取得				△62	△62					△62
	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					10,001	△31	95,518	105,487	9,529	115,016
当期変動額合計	-	-	423,396	△62	423,334	10,001	△31	95,518	105,487	9,529	538,351
当期末残高	438,750	903,593	1,866,999	△317,463	2,891,879	70,221	1,167	116,397	187,786	9,529	3,089,195

財務諸表など決算情報は、ホームページで開示しています。 <http://www.ncd.co.jp/>

2017 04

East Ambition株式会社事業開始

少子高齢化に伴い日本企業の人材採用難が深刻度を増していることを背景に、アジア諸国より優秀な人材を斡旋する業務を開始。



2017 06

OBC Partner Award 2016-2017 優秀賞受賞



販売代理店契約を結んでいる、株式会社オービックビジネスコンサルタント様より、2015年度に続き、導入実績が高く評価され受賞。

2017 09

Salesforce World Tour Tokyo 2017に出展



当社が提供するSalesforce関連サービスであるタスク管理ツール「SMAGANN」、かんたん帳票作成ツール「Smart Report Meister」、画面作成・データ視覚化ツール「Smappi」を展示。

2017 10

東京都より知事感謝状を受領



駅前放置自転車対策への取り組みに関し、積極的な協力や活動を行い貢献した団体として、小池百合子東京都知事より感謝状を受領。

2017

2018

2017 12

集音器付き骨伝導ワイヤレスヘッドホン「DenDen」発売
 耳をふさがずに内耳に直接音を伝える聴音補助製品。音量を大きくし
 ないで済むため、グループでテレビなどを楽しめる。

骨伝導ヘッドホン



DenDen

12

03

11

2017 11

GPS サイクルコンピュータ
 [Xplova X5 Evo] 発売

xplova
X5 Evo

Powered by Acer
 Xplova is part of the Acer Group



高機能カメラとサイクルコンピュータの両方を兼ね備えた製品。パソコンメーカーであるacer傘下のXplova社と協働で日本仕様を開発。

2018 03

ライフスタイル提案型ショップ「STYLE-B」をオープン
 カリフォルニア発の自転車「Pure Cycles」の販売を中心に、レンタサイクル、修理、メンテナンスサービスを行う。施設には、室内月極駐輪場、洗練されたデザインのコインランドリーを併設。[DOUGHNUT PLANT]、[旬八青果店]も出店。



人と社会と

■人とともに

当社は、経営理念にも謳っているとおり、創業当時より社員一人ひとりの個性や能力を尊重し、その資質を伸ばすことを重視してまいりました。

活力ある企業

子育て中の社員が発起人となり「働き方改革委員会」を立ち上げ、経営層と一体となって、多様性を持つ社員一人ひとりが自らのベストパフォーマンスを発揮できるような職場環境及び意識づくりを目指しています。

また、メンタルヘルスについても、従来から取り組んでいる「明るい職場づくり」活動を一層充実させ、社員の心身両面の健康に留意した「健康経営」を実施しています。



「働き方改革」社内ポスター

社員の成長と新しい事業

2016年度より、優秀で意欲の高い社員を社内選拔し、「事業構想大学院大学」に社費留学させています。学びを通じての自己成長と新規事業開発推進を期待しています。

また、事業アイデアの社内公募制度を設け、優秀な提案は表彰するとともに実際に事業化しています。事業構想大学院大学に通う社員からのアイデアも事業化されました。



■社会とともに

当社は、社会課題の解決に企業の存在意義があると考え、思いを同じくする方たちと協業を行っています。

「日本野鳥の会」法人特別会員に

2017年11月、公益財団法人日本野鳥の会の法人特別会員になりました。同会との関係は2016年、骨伝導ヘッドホン「CODEO」(コデオ)を寄贈したことがきっかけで始まりました。雑木林伐採や鳥のさえずりを調査するスタッフの連携など、自然環境の中でのコミュニケーション時の利便性を高く評価いただいております。



団体概要 | 公益財団法人日本野鳥の会(本部:東京都品川区)
会長 柳生 博(写真左)
<https://www.wbsj.org/>

「Homedoor」に災害備蓄品を寄贈

認定NPO法人Homedoor(ホームドア)は、「ホームレス状態を生み出さない日本の社会構造をつくる」をビジョンに掲げ活動をしています。シェアサイクル事業「HUBchari(ハブチャリ)」では、自転車のメンテナンスや貸出などの雇用を創出しています。当社はビジョンに賛同し、災害備蓄品を寄贈いたしました。



団体概要 | 認定NPO法人Homedoor
理事長 川口 加奈
<http://www.homedoor.org/>

会社概要

■会社概要 (平成30年3月31日現在)

商号 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社
Nippon Computer Dynamics Co., Ltd.(NCD)

設立年月日 1967(昭和42)年3月16日

資本金 438,750,000円

事業所 本社 (東京都品川区)
福岡営業所 (福岡県福岡市)
福岡デリバリセンター (福岡県福岡市)
長崎営業所 (長崎県長崎市)
江東サービスセンター (東京都江東区)

従業員の状況 NCDグループ 898名
NCD 577名

(注) 1.上記人数には、契約社員、パートタイマー、嘱託契約の従業員及び派遣社員を含みません。

■連結子会社 (平成30年3月31日現在)

株式会社ゼクシス

設立:昭和44年3月 本店:大阪市中央区 資本金:96百万円 当社出資比率:100%

NCDテクノロジー株式会社

設立:平成12年11月 本店:東京都品川区 資本金:40百万円 当社出資比率:100%

天津恩馳徳情報システム開発有限公司 (NCD China)

設立:平成17年4月 本店:中国天津市 資本金:300千米ドル 当社出資比率:100%

East Ambition株式会社

設立:平成29年2月 本店:東京都品川区 資本金:40百万円 当社出資比率:100%

NCDプロス株式会社

設立:平成30年3月 本店:東京都品川区 資本金:30百万円 当社出資比率:67%

■役員 (平成30年6月22日現在)

代表取締役社長	下條 治	社外取締役(監査等委員)	中山 かつお
取締役常務執行役員	上田 晋太郎	社外取締役(監査等委員)	奥野 滋
取締役執行役員	小林 勇記	社外取締役(監査等委員)	松山 裕
取締役執行役員	高木 洋	執行役員	田辺 信幸
社外取締役	高木 洋二	執行役員	宮田 大介
社外取締役	宮田 晴雄	執行役員	中根 純一
取締役(監査等委員)	和津田 保	執行役員	荻辺 勉

■株式の状況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数 14,000,000株

発行済株式の総数 7,941,368株
(自己株式858,632株を除く)

単元株式数 100株

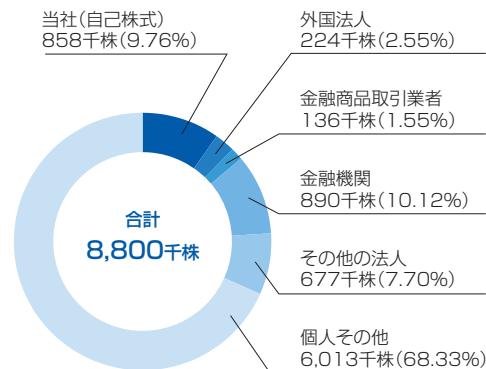
株主数 4,725名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
NCD社員持株会	522千株	6.58%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	502	6.33
株式会社北斗	430	5.41
下條 武 男	390	4.91
小黒 節 子	280	3.53
寺内 吉 孝	190	2.39
山田 正 勝	172	2.17
村山 俊 生	167	2.11
日本証券金融株式会社	140	1.77
下條 治	119	1.50

(注) 1.当社は自己株式(858,632株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式数構成比



株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領
株主確定日 毎年3月31日

中間配当金受領
株主確定日 毎年9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人

特別口座の
口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1

電話 0120-232-711 (通話料無料)

郵送先 〒137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同連絡先

上場市場 東京証券取引所 JASDAQ市場
(証券コード4783)

公告の方法 電子公告により行います。

<http://www.ncd.co.jp/>

公告掲載URL (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、以下の株主優待制度を実施しております。

対象となる
株主様 毎年9月30日現在の株主名簿に記載または登録された1,000株以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

1,000株以上3,000株未満保有の株主様:
「JCBギフトカード2,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ2kg」または「日本赤十字社へ2,000円を寄付」

株主優待
制度の内容 3,000株以上5,000株未満保有の株主様:
「JCBギフトカード3,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ5kg」または「日本赤十字社へ3,000円を寄付」

5,000株以上保有の株主様:
「JCBギフトカード5,000円分」または「宮城県産米ひとめぼれ10kg」または「日本赤十字社へ5,000円を寄付」

ご希望の優待品を確認させていただいた上で、贈呈及び寄付をいたします。

贈呈時期

贈呈時期は12月下旬以降(JCBギフトカードは1月初旬以降)の発送を予定しております。

※株主優待品の確認のご案内は、10月30日に別途発送いたします。



当社のウェブサイトでも財務データ、企業情報などを開示しております。ぜひご覧ください。

<http://www.ncd.co.jp/ir/>



日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田四丁目32番1号
TEL.03-5437-1021

▶ <http://www.ncd.co.jp/>



本報告書に関するお問合せ先 総務部 TEL.03-5437-1021

